

シェイクアウト訓練

目的

- ①地震を想定した訓練を通して、自ら判断し、適切な避難行動ができる自助力を高める。
- ②熊本シェイクアウト訓練の一環として、地震発生時の「とっさの行動」を身に付け、ひとり一人の安全確保(初動対応)と防災意識の醸成を図る。

期日 令和2年11月17日(火)

※熊本シェイクアウト訓練は11月5日の「津波防災の日」に合わせて実施されました。

訓練の様子

熊本シェイクアウト訓練
3つの安全確保行動



1年生



2年生



3年生

生徒の感想

- 訓練のときにガラス温室のそばにいたのでもし本当に地震だとしたら危ないので周りを見て避難したいと思います。しずかに行動ができ良かったです。
- 訓練をしてあらためて命の大切さを感じました。今日の訓練をいかせるようにしたいと思います。
- 放送を聞きながら落ちついて行動することができたし、「お・は・し・も」を守ることができたので良かったです。もしこのような地震が実際に起きたら今回のように落ち着いて行動ができるようにしたいです。
- 今日は5限目のはじめに避難訓練がありました。音が鳴ってから3つの行動をすぐに取りることが出来ました。訓練は事前に知らされないのが、今日学んだ3つの行動を大切にして、自分の命を守る行動を取りたいと思います。
- 4年前の地震を思い出しながら机の中に入り頭を守ることができたので良かったです。
- 訓練はとても大事な事だと改めて感じました。いつ、どこで起きるか分からないので日頃の訓練や準備はとても大切だと思いました。就職して、仕事中に地震が起きても落ち着いて冷静に避難ができるよう一つ一つ訓練に集中しようと思いました。
- 訓練をしてみれば私は、アラームでパニックになってしまって不安な気持ちになったので自分の事をちゃんと理解したいです。
- 放送が鳴り始めてからすぐに机の下に隠れて冷静に行動することが出来ました。もし本当に地震が起きた時に同じような行動が出来るかどうか正直不安です。